

3. 地域が主体となったSC事業承継の可能性

(1) SC事業承継の普及・啓発の必要性

地域が主体となったSC事業承継という「新たな視点」

①SC事業承継を取り巻く現状

- 今回調査を実施した3地域においても、「SC維持の観点から事業承継を捉える」という新たな視点については、検討会参加者からも「これまで考慮したことがない」という声が多数を占める
- 今後の事業承継支援において、「SC維持の観点から事業承継を捉え直す」ことの重要性の認識を得た

②地域が主体となったSC事業承継の必要性

- SC事業承継においては、それぞれの産地（地域）が主体となることが重要であり、産地（地域）内のプレイヤーを中心として、自律的に事業承継を進める体制構築が重要である
= あくまで「主役」は産地（地域）のプレイヤー、課題に応じて周辺のプレイヤーとの連携を模索することも重要

③「プッシュ型支援」の必要性

- SC事業承継は、その認知度も低いことから、その普及・啓発に向けては、産地（地域）関係者へ支援機関等による「プッシュ型支援」が必要

※「プッシュ型支援」…企業からの相談を待つだけではなく、能動的に企業の相談にのり、企業の取組段階に応じて、各支援機関等が特徴を活かすことができる支援を行うほか、企業のニーズ・課題に応じて、必要な支援・サービスを提供できる他の支援機関等にスムーズに繋げる等の手法を指す

3. 地域が主体となったSC事業承継の可能性

(2) SC事業承継の地域への「実装」に向けて

■ 産地（地域）課題の特定と意識変革

- 今年度の調査全体を通じた「学び」として、SC事業承継の地域への「実装」においては、**段階的に実装に向けたステップを踏んでいくことが重要**だと思料される
- 「SC」という地域的・空間的な広がりを対象とするため、まずは、支援対象となるSC構造の分析、現状と課題の整理から着手することが必要となる
- SC事業承継の地域への「実装」に向けたステップとしては、以下のようなものが想定される

[SC事業承継の「実装」に向けた4ステップ]

ステップ①

産地（地域）の現状・課題把握 + SC上のリスク把握

ステップ②

産地（地域）でのSC事業承継「支援」

ステップ③

※1
中核的企業 + ※2
中核的機関へのSC事業承継の普及・啓発

ステップ④

産地（地域）が抱える面的・共通の課題 = 産地（地域）活性化・事業承継に向けた（継がせたくなる / 継ぎたくなる）環境整備

※中核的企業：産地（地域）内において、多数の外注先や協力先を抱える企業（産地・地域内では相対的に規模の大きな企業が多い）

※中核的機関：産地（地域）の支援に当たって、中心的な役割を果たす機関（行政、商工団体、組合等）

3. 地域が主体となったSC事業承継の可能性

(3) セミナーによる今年度調査事業の報告

【開催概要】

- ・日時：令和7年3月17日（月）14：00～16：00
- ・場所：近畿経済産業局 会議室（※オンライン併用）
- ・対象：地方自治体、業界団体、商工団体等の支援機関、地域金融機関
中小企業診断士等の士業 等
- ・プログラム：SC事業承継に関する施策説明（中小企業庁）
今年度調査報告（近畿経済産業局）
パネルディスカッション（今年度調査に参加した3産地・地域）
- ・参加者数：91名（会場参加：26名＋オンライン視聴最大時：65名）

【パネルディスカッションでの声】

「SC事業承継を産地に広げていくためには」

- ・これまで事業承継は「家族の問題」という側面もあったが、SCという視点でこの問題を捉え直すことも重要ではないか
- ・事業承継の現場ではコーディネーターの役割が重要であり、企業経営者と同じ目線でコミュニケーションを図りつつ、早め早めの対応が重要である。今後は、コーディネーターもSC事業承継という視点を持つことが重要である
- ・SC事業承継を産地に広げていくためには、産地（地域）の組合自身も変わっていく必要がある

【参加者の声】

「SC事業承継を産地に広げていくためには」

①支援の方向性や方法

- ・支援機関によるプッシュ型の支援が重要
- ・日頃から相談のしやすい関係づくりと、制度の認知度向上、地方公共団体の巻き込みが重要
- ・支援を行う入り口段階として、経営者の年齢や後継者の有無に関する実態把握も重要
- ・SC事業承継の重要性は理解したが、動き方がわからないという話も多いことが予想されるため、入り口段階では事業承継・引継ぎセンターや各種の支援機関のサポート、巡回が必要

②関係機関による横連携

- ・事業承継やM&Aについて、市町村などが他の支援機関を引っ張ることが必要
- ・市町や組合、商工会議所部会などが主体となり、各支援機関が連携しながら、プッシュ型で支援することが必要

【参加者アンケート集計】

- ・参加者満足度：約9割が「満足した」
- ・SC事業承継への関心：約9割が「関心を持った」
- ・今後のセミナー内容への期待：SC事業承継の事例、当事者の講演など